

駿河（するが）なる

駿河にある

宇津（うつ）の山辺（やまべ）の

宇津の山に来て、

うつつにも

「うつつ」 （現実）でも

夢にも人に

夢でもあなたに

あわぬなりけり

会えなくなってしまった。

問一 「うつつ」という言葉の印象

を強めるために、その前に置かれて  
いるフレーズ（「駿河なる宇津の山辺の」）を何と呼ぶか。

ア枕詞。ある言葉の前に置くことが  
伝統的に決まっていた言葉（例

「奈良」の前に置く枕詞は「あお  
によし」）。原則五音。

イ序詞。あとに来る言葉の印象を強  
めるために置かれるフレーズ。ど  
ういうフレーズにするかは歌人の  
自由。原則七音以上。

駿河（するが）なる

駿河にある

宇津（うつ）の山辺（やまべ）の

宇津の山に来て、

うつつにも

「うつつ」（現実）でも

夢にも人に

夢でもあなたに

あわぬなりけり

会えなくなってしまった。

問二 「夢でもあなたに会えなく

なってしまった」とあるが、

当時はこれはどう解釈したか。

ア男の、「あなた」に対する思いが

薄れてしまった。

イ「あなた」の、男に対する思いが  
薄れてしまった。

ここは空白ページです